

「コロナ封じ込め」へ 3本柱の対策強化を

志位
委員長

政府に緊急要請

日本共産党の志位和夫委員長は20日、菅首相あてに新型コロナウイルス感染症の「封じ込め」へ、3つの柱で対策強化を求める緊急要請を行いました。



河野ワクチン担当相(左)に要請する志位委員長(中央)、穀田恵二国対委員長=20日、国会内

ワクチンの安全・迅速な接種へ工程示せ

ワクチン接種が遅れに遅れています。86%の自治体で7月末完了という調査結果を政府が公表したものの、“医療体制などが確保できれば”という条件付き。志位氏は「裏付けのない目標期日を上から押し付けるやり方ではなく、現場の実態をリアルに把握し、ネックになっている問題をつかんで全面的に支援する」ことを求

めました。

また実態に即した接種の工程を明らかにすることや、接種体制への支援、医療従事者への報酬の確保などを要求。対応した河野ワクチン担当相は医療従事者への報酬の確保について「総理に強く求めている」と答えました。

日本共産党

高齢者施設・医療機関への社会的検査 無症状者への大規模検査を



ワクチンの迅速な接種とともに他の対策を一体にすすめてこそ、感染を封じ込めることができます。その一つが検査の抜本的強化です。

高齢者施設、医療機関・障害福祉施設の職員・入所者への頻回検

査を、最低でも週1回に拡充し、保育所、学校などにも広げるべきです。無症状者に焦点をあてたPCR検査(モニタリング検査)は1日5000件程度に過ぎません。10万規模に引き上げることが必要です。

中小企業・個人事業主・労働者に対して 十分な補償と生活支援を

十分な補償も必要不可欠です。感染拡大と緊急事態宣言、まん延防止等重点措置の経済的影響は全国に及んでいます。特定の業界・業種だけでなく、すべての中小企業、個人事業主に深刻な打撃となってい

ます。要請では、2度目の持続化給付金、家賃支援金の支給、「月次支援金」の増額と支給の迅速化、雇用調整助成金の一部縮小の撤回などを求めています。

比例代表 近畿ブロック(定数28) **2→4議席へ倍増めざします** 比例近畿ブロック名簿登載予定者



こくた恵二 党国会対策委員長 (衆院9期) 京都1区重複	宮本たけし 前衆議院議員 (衆院4期・参院1期) 大阪5区重複	清水ただし 衆議院議員 (2期) 大阪4区重複	こむら潤 兵庫・前尼崎市議 兵庫8区重複	たけやま彩子 党京都府ジェンダー 平等委員会事務局長	西田さえ子 党大阪府委員会 くらし・営業対策委員長
---------------------------------------	--	----------------------------------	----------------------------	----------------------------------	---------------------------------

制度
解説

衆院選挙
投票方法

比例代表は「**日本共産党**」と書きます
小選挙区は「候補者の名前」で

比例代表は政党名で投票します。個人名は無効です。

近畿民報

2021年5月 No.5(第463号)
発行/日本共産党国会議員団
近畿ブロック事務所

〒537-0025 大阪市東成区中道1-10-10ホクシンビース102号
Tel.06(6975)9111 Fax.06(6975)9115
Eメール:jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は
以上の見解を
発表しました。